

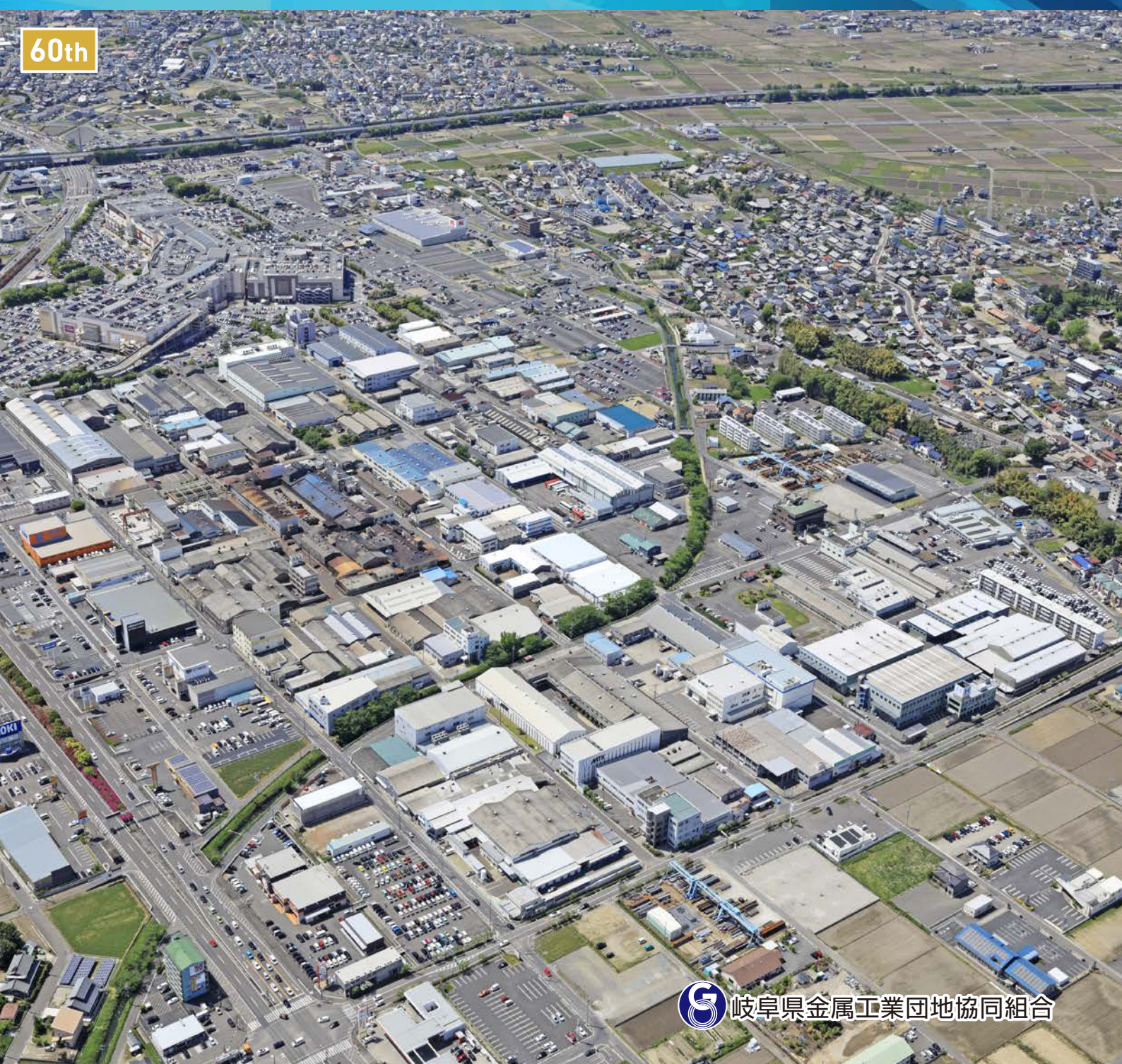
No.620

2026.5.28

KINZOKU DANCHI NEWS Since1974

金属団地ニュース

60th





基本理念策定にあたって

岐阜県金属工業団地協同組合は、昭和36年、金属製品製造業に携わる中小企業を集団化・共同化し、設備の近代化、経営の合理化等を目的として設立されました。

その中で、相互扶助の精神をもって共に集団化の目的を図り、当初の目的は果たされ、今日の金属団地があります。

現在の組合事業においては、共同受電・金融事業・関係諸機関の情報発信・金属団地ニュース発行・安全並びに衛生の相互パトロール、集団健康診断の実施・油流出時訓練などの公害対策・福利厚生事業・集団での保険加入等の活動を行っております。その中で企業経営者も2代目、3代目に継承され企業も益々発展してきました。組合としてあるべき姿を見つめ直し、今一度、組合員の期待に応えられる組織にしていかなければなりません。そこで組合理念とはどうあるべきかを考えていく必要性がありました。

2025年4月より、正副理事長並びに常任理事で集まり理念とビジョン策定にあたり、組合の存在意義、残すべき強み、組合員の望んでいること、変えるべきこと、新しく始めること等を洗い出し、また、岐阜県中小企業団体中央会 大沼事務局長様をお招きし、組合の組織および体制について精査・検討を重ね、1年かけてようやく理念と3つのビジョンを策定いたしました。

今後、更に組合員の絆を強固なものにすべく、また組合全体の利益が組合員の利益に結びつくよう、理念と3つのビジョンのもとに皆様で岐阜県金属工業団地協同組合を発展させていきましょう。



岐阜県金属工業団地協同組合

理念と3つのビジョン

■ 理念

つながる力で、 未来を切り拓く金属団地へ

私たちは、相互扶助と仲間意識を礎に、技術・情報・人の連携によって、地域・社会・産業に価値をもたらす持続可能な工業団地を目指します。

■ ビジョン

① 連携と共創による競争力の強化

組合員同士の情報共有・共同事業を活性化し、組合員の金属加工技術の強みを活かして、より高い付加価値と競争力の強化を目指す。

② 次世代と地域につなぐ持続可能な工業団地

若手育成、防災・環境対策、BCP、ブランド力向上など、地域社会から信頼され、次世代に誇れる団地づくりを進める。

③ 見える価値の創出と組合の再構築

組合の存在価値が見える化し、組合員全体に利益と恩恵が行き渡る仕組みをつくる。同時に、既成概念を打ち破り、必要な変化と改革に取り組む。



狭い日本 そんなに急いでどこへ行く

タイトルは、1973年の全国交通安全運動で内閣総理大臣賞を受賞した標語である。

執筆者である私はアラフィフ。子供のころから幾度となく耳にしている馴染みのある標語であるが、今どきの若者はこの標語を知っているのだろうか？この標語は狭い国土の日本で急いで移動する必要性はあるのか？と問いかけることによって、運転者に冷静な判断を促すことを目的としているみたいだ。当然1973年と比較してみると、交通事情や交通マナー、道路交通法、自動車の性能など大きく変わってきている。昔は一家に一台の車も、今では一人に一台となっている家庭も多いだろう。この春、高校を卒業して新社会人になった方々も岐阜の交通事情を鑑みると普通自動車免許を取得して自動車を手に入れた方が多い事だろう。自動車はとても便利な道具であるが、使い方を間違えれば簡単に凶器となってしまう。運転歴の短い、長いにかかわらず安全運転を心がけたいものだ。

さて、私も普通自動車免許を約30年前に取得してから大型自動車、普通二輪、大型二輪と取得していったが、近年では自動車学校のシステムも大きく変わっているみたいだ。我々の時代は、学科授業を受けるには時間割表をチェックして時間を調整して自動車学校の教室まで足を運ばなければならなかった。しかし、2020年末よりオンラインでの受講が可能となり場所、時間、受講科目の融通が大幅に効くようになった。このオンライン受講にはウェブカメラ必須でAIの監視があるため不正等は出来ない様になっている。不正を抑制するために誇張表現をしている節もあるが、このAIが結構シビアな判定らしい。カメラに第三者がチラ写りするのは勿論、マイクがペットの鳴き声を拾っただけでアウト。受講者も周りの人間も気を遣うシステムではある。オンライン受講出来ない環境の人には自動車学校の部屋を借りれるという救済措置もあるが、これではオンラインの利便性が薄れてしまうが仕方がない事かもしれない。

変わったものは他にもある。運転免許の種類や条件だ。元々、車にはMT(マニュアルトランスミッション)車しかなかったのだが、1960年頃からAT(オートマチックトランスミッション)車の販売が開始され1985年頃にはMT車とAT車の割合がほぼ同じになったというデータがある。現在では99%がAT車と言われているが、これには運転免許の条件追加が大きく関わっているだろう。1991年末にAT車限定という条件付きの免許取得が可能となったのだ。AT車限定は自動車学校を利用する場合、費用や講習時間が若干少ない。今ではMT車も少なくAT車限定免許でも全然不便はないのだが、私が普通自動車免許を取得した時代はというと、不適切な表現が多々あるが「AT限定は女が取るもんだろ」「運動神経鈍い奴はAT限定にしとけ」と男性でAT車限定免許を取得するのは否定的な意見が多かった気がする。当時は、MT車が活躍する湾岸ミッドナイトや頭文字Dといった作品の影響も少なからずあったであろう。今では逆に「MT取る意味あるの?」「AT限定じゃないんですか？昭和ですね(笑)」と言われるのではないか。2022年のデータによれば自動車学校の卒業生の73%はAT車限定の免許を取得しているらしい。弊社のトラックはMT車なのだが、たまに乗ると面白い。自らクラッチ、ギア操作をしていくのはATには無い魅力を感じずにはいられない。さすがに毎日運転するとなると左足が悲鳴を上げそうなので、本当にたまにが丁度いい。

法定速度を大幅に超過して「スピードの向こう側」に行ってみたり、無茶な車間距離や割込みなどをしていると「不運と踊っちゃった(ハードラックとダンスっちゃった)」という事になりかねない。重ねて書かせてもらうが、常日頃から余裕を持って安全運転を心がけよう。



青年部定時総会・懇親会兼卒業式

4月14日(火)正午から、組合研修センター役員会議室にて第54回定時総会が開催されました。組合執行部より鈴木理事長、林事務局長にご臨席いただき、青年部会員11名が出席いたしました。上程された議案は滞りなく承認可決され、新会長には徳田真二郎さん(徳田工業株)が選出されました。なお、新会長のご挨拶は次号に掲載する予定です

また、4月25日(土)19時より五味崑楽にて懇親会兼卒業式が行われました。式では、長年にわたり青年部を支えてくださった高橋正光さん(有)高橋鉄工所)からご挨拶をいただきました。これまでを振り返りながら、青年部への思いについてお話しいただき、感謝とともに今後、青年部のさらなる発展への期待が述べられました。これまでのご尽力に心より感謝申し上げます。

今後とも青年部活動にご理解とご協力の程よろしく願いいたします。



新入会員紹介



この度、金属団地組合青年部へ入会いたしました、三島精器株式会社の三島壮一と申します。

昨年の9月より前職のオフィス家具メーカーから家業に入り、現在は新規事業の検討を主として業務に当たっております。私自身、これまで製造現場での実務経験が無いため、日々勉強の毎日です。

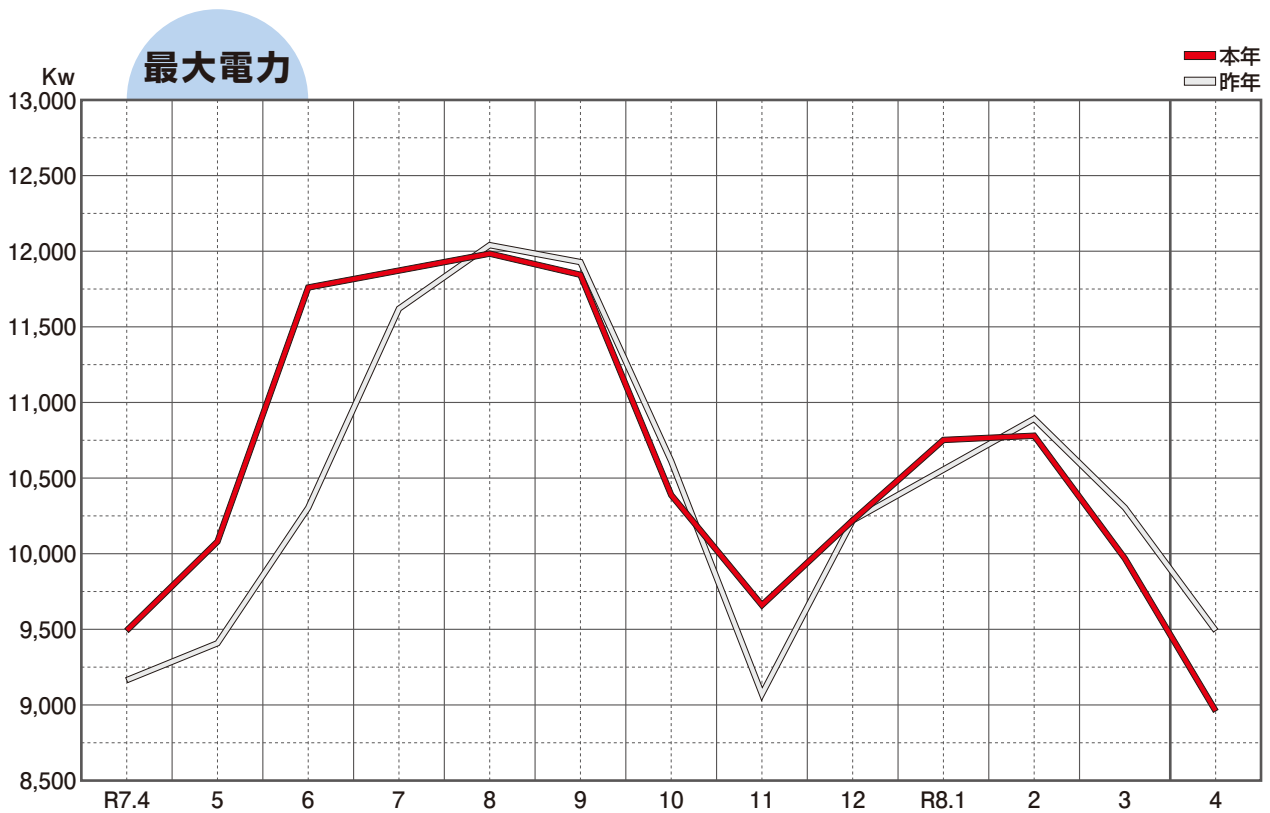
青年部には、同じく経営やその後継を担う方々、そして製造業の最前線でご活躍されている諸先輩方が多く在籍されていると伺っております。右も左も分からない身ですので、皆様の実践的な知見やノウハウなど、様々なことを教えていただき、吸収していきたいと考えております。

また、この機会に多くの方と交流を深め、互いに刺激を与え合い、共に成長していける関係を築けたらと存じます。

活動を通じて金属団地の活性化に尽力してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



令和7年4月～令和8年4月電力使用状況



行事予定

2026 **6** June

1 月	健康診断(～9日) ※土・日除く	16 火	
2 火		17 水	
3 水	献血(13:45～16:00) 金融委員会(10:30～) 正副常任会(12:00～)	18 木	
4 木	青年部全体会議	19 金	
5 金		20 土	『組合休日』
6 土	『組合休日』	21 日	Happy Father's Day
7 日		22 月	
8 月		23 火	
9 火		24 水	
10 水		25 木	
11 木		26 金	
12 金		27 土	『組合休日』
13 土	『組合休日』	28 日	
14 日		29 月	
15 月	月例会(12:00～) 役員会(13:30～)	30 火	

■ 4月度金属団地ゴルフ会

4月25日  岐阜稲口ゴルフ倶楽部

優勝 永田 保 (マルエイ) 2位 松原伸五 (MTK) 3位 鳥山 仁 (共和鑄造所)



G-MECCA

Gifu Metal Engineering Community Cooperative Association

<http://www.g-mecca.jp>

